

掲載日	2017年6月27日(火)	分類	
媒体	神戸新聞/朝刊	掲載面	わがまち25

連携協定を結ぶ稻美町と兵庫大学・兵庫大学短期大学部は25日、同町国岡1のいきがい創造センターで外国人向けの健康教室を開いた。同大看護学科の学生と教員計約20人が、中国、ベトナム出身の計8人の健康状態をチェックした。

在日外国人の健康増進や多文化共生の促進を目的に初めて開催。同町内に住む外国人らに参加を呼び掛け、健康診断や腰痛予防体操を指導した。

会場では、学生が身長、体重や血圧、骨密度を測定。異文化で暮らすストレスを和らげてもらおうと、ハンダマッサージを実施した。

か、食生活などの相談に乗つた。また日本文化を体験できるコーナーも設け、抹茶を楽しんでもらった。

同大4年の大野沙耶香さんは(21)は「細かな意思疎通は難しかったが、健康に気を留めるきっかけになればうれしい」と話した。

(辰巳直之)

外国人に健康指導

稻美町と兵庫大 血圧など測定



外国人向けに開かれた健康教室
=稻美町いきがい創造センター